（七日夕刊）

休刊日 毎月第一・第三日曜
定價 一部二錢 郵税十五錢
一ケ月六十錢 指定廿錢増
廣告料 登行六十錢 指定廿錢増
東京市麻布区霞町十六番地
發行所 雙新聞社
電話 麻布 五六〇番

私生活文藝（上）

詩人五島二郎三輯発刊

月寄 耽二

○

いろ〳〵な場合から私は認識を受けてゐる、即ち私、文藝、生活の接觸と、コントラストによつてである。

生きねばならぬために、食ふて行かねばならぬ事に躍躍し、複雑した生活に苦難、絶日私を追ひまつてゐる、理想と實際との矛盾を感じ出してゐるのは今やてはない、が然し總て現實は自己思索の踏ふみとなる私。あると云ふことは肯定されんそれは絶えなくとも無理解と虚偽苦悩とがよりよく私を苦しめてくれるから

○

理論、實際とが並行しそれが實現への道程を踏むことは最も至難な事であろう、現に神索し思想し得てある信念、そのものさへ實際への道は尚ほはるかなる自道となつて、困難となつて横たはつてゐるのである。

○

事は思索し得られてゐる思想は、そう肯定するのみに止まつて皆無と云つて、但し實現を云ふ事は不可能だ、現社會に於ける勞働運動、プロレタリア思想論等、等、それ等は机上卓越龍頭蛇尾論にしか過ぎない——自覺され得ない現情に於て環境を考察され得ない事によつて、理想ばかりが進歩を來たし足元はあたふたなるかるみを歩つてゐるにしか過ぎない事、即ち勞働運動の末尾の怪しき無、プロレタリア思想ブルジョア的色彩を望んでゐる點、等。それ等は實際現實の生んだ悲しき理論が勝ち得たそれで無くて何であろう。

○

幼いお地蔵からして、温室

るに過ぎないであろうが、思想と生活とが相伴ふ處に人生の終極があるとは如何にその混沌たる自己ライフであるかを思ふ、今此生活の蹟燈の渚に立ちて茫漠たる現實を透して未來の生活の混迷を思ふときかすかに人生の終極のあ

石城農家の副業に牛乳搾取販賣

運動如何で實現しやう

郡下の農民が計劃

石城地方の中以下の農民は搾取販賣について平署の土今春の如き米價安に次いで蠶の慘落を招いた場合は一朝にして奈落のドン底に墜落されるので郡農會方面ではこれが原因は一に副業の極めて幼稚な結果からであるとなし副業の奬勵について腐心中であるが然し現在の如き疲弊してる農村に對しては机上の空論に過ぎさやうな副業の奬勵は却て農民の負擔を大にするばかりであるといふのでいはゆる産業合理を中心とした合理的の副業を研究中であつたがいよ〳〵この程に至り

本縣にたける牛乳の搾取販賣は獨り專業者のみに限られてゐるも他縣にたいては寧ろこの制度は産業を破壞するものであるとなし産牛（農牛）より搾取した牛乳を盛んに農民が販賣してゐる故に本署でもこの方法を速やかに採用し農民の福利を計る事の運動をなし、實現の暁合は低利の特融を受けてどし〳〵優良産牛を購入して專業者の提携の上牛乳の販賣を試みる事の第一歩を得たので近く縣農會に對して運動の第一歩を試み、それによつて縣當局に猛運動を試みることゝなつたが、産牛よりの牛乳全力を傾注することになつた

石城郡好間村小田炭礦坑内に出水に就いては事件發生以來會社では金山の坑夫を督勵し復舊につとめた結果六日より金山坑夫の約半數が坑内に入り新の排除につとめ一方坑内には二臺の排水喞筒を据付け排水作業を續行し結果明八日迄には殆んど排水する豫定で既に採炭を開始し平常の三分の二以上の出炭を見てゐる程で殺る二十五、六日頃迄には全部舊態に復することになつた今後は一層社の内容充實に猛運動を試みることゝ計り金山擧げて挽回策に全力を傾注することになつた

復舊して採炭開始

小田炭礦事件

平常の四分の三の出炭

挽回策に全力傾注

石城地方の農民は搾取販賣について平署の土歌會技手は語る

靜岡、千葉の兩縣等では農民が搾取して牛乳を一定の場合に特製り（場所によつては共同搾取）檢査の結果特定販賣會社に供給し好成績を納めてゐるが、本縣では縣令で專業者のみに限ることゝ制定されてゐる故直ちにこの方法を採用する譯には

いかぬしかし内務省方面では暗に奬勵してゐるかと運動如何によつては實現するものと思ふ現在の如き疲れてゐる農民を救助するにはこうした方法に上るより外には途はないと思はれる。

夏井村の火事

原因風呂場の殘火

石城郡夏井村大字菅波庄司徹中方から午前〇時頃發火し居宅一棟非住家二棟を全焼した原因は風呂場の殘火で損害二千五百圓である

平の夫婦心中

一人とも蘇生

山梨の外交員と女工

平署から國元へ通牒

平町田町九新館でカルモチン心中を圖つた自稱長野縣諏訪郡平野町矢勝義人（三六）同人妻ゆみ（三七）の兩名は手一夫（三〇）假名といひ、同人の兄勝一（三三）は同町某館の娘で高女出の山出きみ（一九）假名戀仲になり數日前から一應首實驗を行はしめたところ似てもつかぬ者だつたので同人は淋しく去つた

化放流する計畫であるなほこの試驗は今後數年にわたつて繼續することになつてゐるが特に我國鮎養殖のオーソリチー石川千代松博士の來縣を得てその指導を受けることになつた

平町三青年の自轉車旅行

關西三府十三縣を

出發は來る十二日

平町二丁目造酒之助九男重造（三三）同町一丁目綾久郎長男長瀬一美（三三）同秀税長男久郎亥（三男（三〇）の三名は來る十二日より二十日間の豫定で關西地方三府十三縣を自轉車旅行をすることに決し目下出發準備中である

收繭がおくれ

販賣大弱り

三坂村の農家悲嘆

石城郡三坂村地方の春繭は使に崇られ仲買商人も入らず養蚕家は大困りである中には平、郡山方面に赴いて安値に賣つてゐるが由聞方部は收繭が遅れた爲め此の結果に陷つたもの多く農家は何れも悲嘆の聲を放つてゐる

平屠畜場を町の財源に

少壯議員から町會に提案

財源なし何一つなし結果から町税と値かの二萬圓足らずの國庫下渡金によつて

の日暮らしをしてゐる中町が町税に對する利息を思ふやうに返還出來ないことは當然な事であるとしても假りにこの狀態を今後十年の上も續ける場合は或は自滅の餘儀なきに至るのでは

平町有地を賣却して

役場新築の財源に充つ

平町では役場廳舎新築の財源である町有地處分が既報の如く平驛前の清水病院長清水政廣氏と大体にたいて賣買の内約が整へたので七月の町會に提案し決定することゝなつたが現在の廳舎は腐朽甚だしく殊に窮樂張りのみぐさは町民の物笑ひの種となつてゐるので當局

では從前上からしても今年一杯には着工の目鼻をつけたと意氣込んでゐる

郡下の稲に青虫發生

被害多し

石城地方各町村にたける稲は植付の天候が好順調に進んだため根付もよく發育し

の成績良好であつたが郡下一帯に突如螟蛉（青虫）害虫が發生した特に夏井村、草野村方面の被害が甚だしく夏井村大字菅波地内の如き原野○三浦○○山田益々擴大する模樣である各振原○○齋藤町村當局は郡長會並に橋本富田○○開墾駐在技師と協力し水田に深林○○岡田水をなし魚油、石油を一反利田○○駒木歩につき一升乃至一升五合（以上二年試合）及簡易乳劑等を撒布して害虫を溺死せしむる驅除豫防を講じてゐるが農家は萬一を慮り青くなつてゐる

郡下スポンヂ野球大會

磐炭礦務優勝

郡下第五回スポンヂ野球大會は六日午前九時より磐中

磐中對平商の柔劍道試合

柔道は遂ひに引き分け

劍道は平商大勝

磐中對平商の武道試合は五日磐中道場に執行した昨秋は平商の敗退に終つたが今春は昇格の平商意氣物凄く磐中の堅陣にどこまで喰ひ入るかは武道に必得あるべき境を行くが如く十四對八の大なる奥味をもつて見られ

磐炭新任專務

前川氏挨拶

磐城炭礦新任專務前川益氏は昨六日午後來山し七八の兩日各炭礦長の他に新任挨拶を行ふことになつた

於平第一小學校

唱歌演奏會の所感（五）

K　津　保　美

（一七）齊唱　藤清正は良つたらう。

（一八）齊唱風鈴もよく歌へた樂器度までには一層の努力振が發揮されるを期待する。

（一九）獨唱　赤とんぼ三年の男としては非常に良く出來た此の曲に對して實に印象深く腦裡に刻み込まれあの歌ひ方に就いての餘長が示だ自分の身邊から離れないそれに伴奏でも奇麗に打つてやつたらあんなに良い

（二〇）合唱　山登の生命は反響する音の出し方にあつて良くも惡くもなるフォルテーにてヤヨーと出しすぐピアニッシモにてヤヨーと樂なければ山登の樣な感が致しません同じ強る位は山登には悲く樂が出來ない此曲としての生命はフォルテーかなすぐにピアニッシモに移る事の唱方を忘れては何度練習しても効がない。

（二一）齊唱　ゐゝす汽車は第一部の一六で申述べた故ひこなした事は敬服たるもあれを參考にしてほしい。のゝ指導宜しいがため滑稽的な歌詞童心にしつくり合は振りは上手だつたが惜しい事に伴奏と伴唱との他が惡勝手な行き方をしてゐた

（二二）遊戯　黄金虫お星樣歌ひたつた歌詞兒童はさぞ喜んだものだつた。

（二六）遊戯　七つの子は大變よく出來た。

（二七）獨唱　二保の松原本歌曲は實に藝術品としての豊さがあつて期待されて居たが聽衆一般は裏切られた感に打たれあの苦しさうに歌ひし樣は實に氣の毒だつた特に高いG音まで使用さ

（二五）合唱　誰がしたは四年生兒童として勇敢にも二部合唱として採入れた事は誠に結構な事だしかもそれが良く調和が取れ奇麗に歌

（二四）齊唱　猿の酒賞は滑稽唱歌として面白かつた

（二三）齊唱　雛のばらは八名の兒童が揃はない歌ひ方だつた特に最後の小節主音に完全に入る事が出來なかつた曲として少し六ケ敷かい致し方がなかつたらう。

（二二）獨唱　三保の松原本歌曲は實に藝術品としての豊さがあつて期待されて居たが聽衆一般は裏切られた感に打たれあの苦しさうに歌ひし樣は實に氣の毒だつた特に高いG音まで使用さ部の人數を増してあつた事は良い事だ曲に對し自由な發が出來なかつたのは何かの理由が裏にひそんでゐるだらうけれど兒童に罪な

（二一）齊唱　ゐゝす汽車は（あので氣分が惡かつた。

（二一）齊唱　にもちや遊び年度は猶々曲趣に注意をはらつては如何一層の美が加へられるであらう伴奏者に落付が肝心。

（二三）獨唱　たまちやくしは大變上手に歌へたので聽衆を少なからず感感させたが伴奏をもつと弱く彈いて欲しかつた。

（二四）遊戯　踊上手だつた特に高いG音まで使用さ部の人數を増してあつた事は良い事だ曲に對し自由な發が出來なかつたのは何かの理由が裏にひそんでゐるだらうけれど兒童に罪な

（二五）合唱　誰がしたは四年生兒童として勇敢にも二部合唱として採入れた事は誠に結構な事だしかもそれが良く調和が取れ奇麗に歌

（二六）遊戯　七つの子は大變よく出來た。

（二七）獨唱　三保の松原本歌曲は實に藝術品としての豊さがあつて期待されて居たが聽衆一般は裏切られた感に打たれあの苦しさうに歌ひし樣は實に氣の毒だつた特に高いG音まで使用さ部の人數を増してあつた事は良い事だ曲に對し自由な發が出來なかつたのは何かの理由が裏にひそんでゐるだらうけれど兒童に罪な

（二八）齊唱　院の莊は詩吟は良く出來たが年度は猶入れで面白い歌曲だが伴奏如何一層の美が加へられるの部分のみは別な方法で吟する方が良くはないだらうかそうすれば伴奏と齊唱がしつくり合ふ事と思ふ。

（二九）遊戯　蛙の蛙は歌曲と伴奏　釣合が取れなかつたため不快な感に打たれた。

（三〇）合唱　子守唄は低音部の人數を増してあつた事は良い事だ曲に對し自由な發が出來なかつたのは何かの理由が裏にひそんでゐるだらうけれど兒童に罪な

（三一）齊唱　夏野は歌者が各々違つた歌ひ方をしたの終

（三二）齊唱　にもちや遊び年度は猶々曲趣に注意をはらつては如何一層の美が加へられるであらう伴奏者に落付が肝心。

（三三）獨唱　たまちやくしは大變上手に歌へたので聽衆を少なからず感感させたが伴奏をもつと弱く彈いて欲しかつた。

（三四）遊戯　踊上手だつた特に高いG音まで使用さ部の人數を増してあつた事は良い事だ曲に對し自由な發が出來なかつたのは何かの理由が裏にひそんでゐるだらうけれど兒童に罪な

（三五）合唱　誰がしたは四年生兒童として勇敢にも二部合唱として採入れた事は誠に結構な事だしかもそれが良く調和が取れ奇麗に歌

（三六）遊戯　七つの子は大變よく出來た。

（三七）獨唱　三保の松原本歌曲は實に藝術品としての豊さがあつて期待されて居たが聽衆一般は裏切られた感に打たれあの苦しさうに歌ひし樣は實に氣の毒だつた特に高いG音まで使用さ部の人數を増してあつた事は良い事だ曲に對し自由な發が出來なかつたのは何かの理由が裏にひそんでゐるだらうけれど兒童に罪な

磐中劍道

平商	磐中
○○政島	山形○
○○岩崎	小林
○○長谷川	飛田
○○佐々木	原野○
○○山田	三浦
○○齋藤	振原
○○開墾	富田○
○○岡田	小林○
○○駒木	利田○

（以上二年試合）

○○吉野	本○
○○外村	萩
○○中島	木○○
○○高野	木○
○○押田	渡邊○

以上三四年試合

磐炭礦務

磐炭礦務	平遞友
二—四	五—〇
好球	八千代
大谷	鈴木○
渡邊	○鈴木
佐藤	金賀
金子	片寄○○○
志賀	大木○
矢島	栗原
猪狩	○高崎
○坂本	大將高橋

磐炭礦務

磐炭礦務	本五
一—一	湯
磐炭礦務	南A組
三—二	四—三
A南町組	二葉
決勝	準決勝
磐炭礦務	湯本
九—四	九A—三
湯本	平遞友

二回戰

南町A組	二葉
六—二	磐炭礦務
南町B組	二葉
勿來新人	磐炭礦務
三—三	七—三
南町A組	二葉
八千代	平遞友
磐炭礦務	一—一
二—四	五—〇
好球	平商
佐藤	佐々木
大谷	○○遠藤
渡邊	○鈴木
佐藤	金賀
金子	片寄○○○
志賀	大木○
矢島	栗原
猪狩	○高崎
○坂本	大將高橋

磐中

平商	磐中
○○政島	山形○
○○岩崎	小林
○○長谷川	飛田
○○佐々木	原野○
○○山田	三浦
○○齋藤	振原
○○開墾	富田○
○○岡田	小林○
○○駒木	利田○

（以上二年試合）

○○吉野	本○
○○外村	萩
○○中島	木○○
○○高野	木○
○○押田	渡邊○

以上三四年試合

柔道

平商	磐中
○○遠藤	佐々木
○○鈴木	佐藤
○○鈴木	金賀
佐藤	金子
高橋	志賀
鈴木○	矢島
○○高野	猪狩
○○押田	渡邊

平商

磐中	平商
二—四	九—四
好球	四ツ倉
大谷	井
渡邊	左の如し
佐藤	柔道
金子	磐中
志賀	○○遠藤
矢島	佐々木
猪狩	佐藤
○坂本	大谷
小林	渡邊
飛田	小林
原野○	利田○
三浦	振原
富田○	小林○
本○	萩
木○○	木○
渡邊○	鈴木
佐藤	貢

平商

磐中	平商
二—四	九—四
好球	四ツ倉
大谷	井
渡邊	左の如し
佐藤	柔道
金子	磐中
志賀	○○遠藤
矢島	佐々木
猪狩	佐藤
○坂本	大谷
小林	渡邊
飛田	小林
原野○	利田○
三浦	振原
富田○	小林○
本○	萩
木○○	木○
渡邊○	鈴木
佐藤	貢

平商

磐中	平商
二—四	九—四
好球	四ツ倉
大谷	井
渡邊	左の如し
佐藤	柔道
金子	磐中
志賀	○○遠藤
矢島	佐々木
猪狩	佐藤
○坂本	大谷
小林	渡邊
飛田	小林
原野○	利田○
三浦	振原
富田○	小林○
本○	萩
木○○	木○
渡邊○	鈴木
佐藤	貢

八日本會議

小委員會終了

平町本年度戶數割賦課額審議の小委員會は五日終了今七日から特別委員會を開き五十圓以上の大口賦課の審議をなし八日午前十時から本會議を開く事になつたが委員會に於ては相當の修正を行つたので本會議に於ては相當紛糾するものと豫想されてゐる

平町戶數割

三井の浴衣デー

今年好評な品をうづ高く積んで！皆々樣の御來店をお待して居ります！

婦人倶樂部浴衣音曲ゆかた歌集ゆたか

陳列

三井吳服店

暑中御伺申上ます

御家族樣をお連のとき急を要する御商用のとき何卒昭和を御願致します

平驛前　昭和タクシー　電三四三（サシミ）

良品廉賣に勝る商略なし

磐城セメント特約代理店　金物問屋　和洋銅鐵　釜屋商店　磐城國平町五丁目　電話九番一三九番　振替貯金口座東京一〇九五六番

確實敏捷は笑の生命なり

人院驛直（自轉車便あり）　X光線科　外科專門　上田外科醫院　南町　電話一二九　病室完備

ハムよりうまい　鹽豚販賣　田町　三二三屋

營業種目　內地材　材木各種、羽柄材各種　建築諸材請負　礦山用坑木其他諸材請負　外材部　米松、米杉、大角製材調達請負　他

佐藤材木店　常磐線平町新川町　電話三三五番